



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第11巻
第11号) 編集後記・購読要項・投稿
内規

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第11巻第11号) 編集後記・購読要項・投稿内
規. 泌尿器科紀要 1965, 11(11): 1194-1194

ISSUE DATE:

1965-11

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/112843>

RIGHT:

泌 尿 器 科 紀 要

第 11 卷 第 11 号

昭和 40 年 11 月

随想 是非とも病理解剖を	梅津 隆子	1037
泌尿器科領域におけるリンパ系撮影法の研究		
第 I 編 診断的应用 (特に転移像の判定について)	伊藤 鉦二	1039
ラット前立腺の組織化学		
1 下垂体, 副腎, 辜丸系の影響	福重 満	1063
膀胱腫瘍に於ける染色体の研究	嶺井 定一	1085
精囊腺 X 線像の臨床的意義について 第 I 編 統計的観察	宇野 博志	1114
男性不妊に対する手術的療法 (各種合併症に対する補助的手術療法について)		
.....石神 襄次・谷村 実一・西村 保昭・山本 治		1120
本邦における腎動脈撮影法の現況	後藤 薫・篠田 孝・伊藤 鉦二	
磯貝 和俊・木村泰治郎・西 守哉・大谷 文茂		1128
褐色細胞腫の 1 例とその統計的観察	江藤 耕作・嶺井 定一	1133
Methocarbamol の泌尿器科領域への応用		
(2)特に Irritable Bladder を中心として.....大森周三郎・池田 直昭・川村 猛		1155
非特異性尿路感染症の細菌学的検索		
(附 Nalidixic Acid ウイントマイロンの尿路感染症への応用)		
.....杉村 克治・中山 宗文・中島 純子		1163
前立腺摘除術におけるイプシロン投与法に関する 1, 2 の考察		
.....久住 治男・岩佐 嘉郎		1175
抗生物質複合剤アルビオン T カプセルの泌尿器科領域における治験		
.....横山 繁・河辺 香月・和久 正良		1182
泌尿器科領域における Pentrex の使用経験.....土田 正義・大越 高光・渡辺 昌美		
木村 行雄・染野 敬・菅原 博厚		1189
編集後記・購読要項・投稿内規		1194
Studies on Lymphography in Urology.		
Part I Diagnostic Value of Lymphography in Clinical Application.		
(Diagnosis of Metastasis)	S. Itoh	1039
Histochemistry of the Rat Prostatic Gland.		
I. Influence of Pituitary-Adrenal-Testicular System.....M. Fukushima		1063
Study on the Chromosomes in Vesical Cancer.....T. Minei		1085
Clinical Evaluation of Seminal Vesiculogram.		
Part I. Statistical Observation.....H. Uno		1114
On the Surgical Treatment of Male Sterility (On the Supplementary		
Operations of Various Complications of Male Sterility)		
.....J. Ishigami, J. Tanimura, Y. Nishimura and O. Yamamoto		1120
A Survey of Renal Arteriography in Japan.....K. Gotoh,		
T. Shinoda, S. Itoh, K. Isogai, T. Kimura, M. Nishi and F. Ohtani		1128
Pheochromocytoma, Report of a Case and Statistical Studies.		
.....K. Eto and T. Minei		1133
Urological Evaluation of Methocarbamol.		
Report II Especially on Irritable Bladder.		
.....S. Ohmori, N. Ikeda and T. Kawamura		1155
A Bacteriologic Study on Non-Specific Infections of the Urinary Tract and		
Clinical Evaluation of Nalidixic Acid.....K. Sugimura, M. Nakayama		
and S. Nakashima		1163
The Observations on Prostatectomy and Treatment with Epsilon Amino-Caproic		
Acid.....H. Hisazumi and Y. Iwase		1175
Tetracycline and Novoviocin Combined Therapy for Urinary		
Tract Infections.....S. Yokoyama, K. Kawabe and M. Waku		1182
Clinical Use of "Pentrex" in Urologic Field.....S. Tsuchida, T. Ogoe,		
M. Watanabe, Y. Kimura, T. Someno and H. Sugawara		1189

泌尿紀要

Acta Urol. Jap.

京都大学医学部泌尿器科学教室
Department of Urology, Faculty of Medicine,
Kyoto University, Kyoto, Japan
Editor : Prof. Tsutomu INADA

編 集 後 記

医学部ハ基礎ト臨床トニ分カレテオリ ソレゾレノ 任務 研究内容ハ大体ニ分カレテイルガ 両者相俟ツテ完全ナ医学ヲ形成シテユクモノデアルノハ当然デアル。両者ノ境界ハ必ズシモ判然トシタモノデハナイトノ意見ガアルノハ勿論デアルガ 概シテ云エバ ヤハリ ソレゾレ独特ノ 領域ト云ウモノハアル。即チ 研究範囲ハ 基礎教室ニテハ基礎的ナモノデアルシ 臨床教室ニテハ臨床的ナモノデアルノガ当然デアロウ 勿論 コノ点ハあまり厳密ニ云ウワケニハユカヌガ。特ニ問題ニナルノハ 臨床教室ニ於テ 甚ダ基礎的デアルト考エラレル研究ガ行ワレル場合デハナカロウカ。広い意味デハ 基礎モ臨床モナク 医学ノ研究デアレバヨイワケデアルガ 基礎ト臨床トニ分カレテイル以上ハ アマリニ基礎的ナ研究ハ 臨床教室デ行ウヨリハ 基礎教室デ行エバヨイデハナカト思ウ 臨床ニハ臨床トシテノ領域ガアリ 臨床デナケレバ出来ナイヨウナ研究ヲ行ウノガ 本来ノ目的デハナカロウカ。但シ コノ際ニ 研究テーマ ヲヨツテハ 基礎ト臨床トガ相携エテ 共同研究ヲ行ウ方法ガアリ コレハ實際ニ大イニ行ワレ 多大ノ効果ヲ挙げテオリ 甚ダ有意義ナ研究方法デアルト思ワレル。

次ニコレニ関連スル事デアルガ 基礎的研究ハ基礎教室ニテ行ウト云ウ事ニナレバ 基礎教室ヲ志望スル学徒ハ増加スルデアロウ。コレハ 現在 大イニ心配セラレテイル基礎学究ノ減少ヲ防グ方法 即チ 基礎振興ノ方法ニモナルノデハナカロウカ。

ココデ 大学院制度ニ就テ考シテミョウ 現在 大学院ハ基礎ニモ臨床ニモアル。ソノ制度ノ 運営状況ハ教室ニヨツテ種々異ナルデアロウガ 臨床教室ノ大学院ニテハ 副手コース等ニ比ベテ イワユル研究室的ナ研究ヲ行ウ場合ガ多ク 臨床ニ携ワル事ガ比較的少イノデハナカロウカ。モシ ソウナラバ 臨床教室ノ大学院ト云ウモノノ意義ハ何デアロウカ。臨床的ノ勉強ヨリモ研究室的ナ研究ガ多イノデアルナラバ 臨床教室ノ大学院ヘ入ルヨリモ 基礎教室ノ大学院ヘ入ル方ガヨイデハナカロウカ。臨床教室ニテハ アクマデモ臨床的ノ特色ノ多イ勉強ヲスルベキデハナカロウカ。ココマデ論ヲ進メテ来レバ 臨床教室ニ於ケル大学院ノ意義ガ模糊トシテ来ル。臨床ニテハ大学院ヨリモ ムシロ 専門医制度ニ重点ヲ置クベキデアロウト云ウ事ニナル

(昭和40年11月)

購 読 要 項

△購読料改定のお知らせ：昭和41年度第12巻より、年間購読料金 1,500円、1冊料金150円に改定いたしますので、よろしくお願します。

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,500円を前納する。1冊料金 150円。払込みは振替口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法を御記入の上編集部宛。

投 稿 内 規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。寄稿者は会員に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用いること。附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。
例。1) 中野：泌尿紀要, 1:110, 昭30. 2) Lazarus, J. A. J. Urol., 45:527, 1941.
5. 欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳する。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受ける。
6. 掲載料の著者負担は4頁迄毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部宛、書留便。